

1. 単元（題材） 大地をさぐる
2. 本時の目標 大地のつくりについて予想する
3. 学習展開（第1次 第1時）
4. 本時の展開

学 習 の 流 れ	指 導 上 の 留 意 点 ・ 支 援
<p>わたしたちの住んでいる大地は、どのようなものでできているのだろうか。</p>	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分たちの住んでいる家の地面の下の様子について予想し、ワークシートに図を描く。 予想の観点 <input type="checkbox"/> どんなものでできているか。 <input type="checkbox"/> どんなつくりになっているか。 2. 自分の考えを発表する。 <input type="checkbox"/> 自分が書き込んだワークシートを基に、自分の考えを発表する。 3. 確かめる。 <input type="checkbox"/> ボーリング資料を観察する。 <input type="checkbox"/> 粘土や細かい砂の層がある。 小石が混じっている層がある。 4. 他の地域の大地のつくりを Ct で確かめる。 <input type="checkbox"/> どこかで Ct のような場所を見たことがある。 5. 地層の定義についてまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路工事などの身近な環境や生活経験、学習経験を思い起こすことにより、自分なりの予想できるようにする。 ・ 5年生で学習した流れる水の働きから想起できるように支援する。 ・ 図については、資料参照 ・ 地層の堆積している様子や、地下の様子についての児童の先行経験を確認する。 ・ 児童のミスコンセプトについては、この段階では教師や他の児童からの指摘や批判が出ないように、話し合い活動の行い方を考える。 ・ ボーリング資料は、児童の実験テーブルにいくつかずつ置いて、巡回して観察できるように工夫する。 ・ 他の大地のつくりを Ct で見ることで、様々な形の地層があることに気づかせる。 ・ 児童が Ct と同様な地層を見たことがある場合は、できれば説明させる。 ・ 小石、砂、粘土などが層になって積み重なったものを地層という。